



2014年3月期 第1四半期 決算プレゼンテーション

2013年8月8日

加賀電子株式会社(東証1部:証券コード8154)

〒101-8629 東京都千代田区外神田3-12-8

TEL:03-4455-3131

FAX:03-3254-7132

<http://www.taxan.co.jp>



2014年3月期 第1四半期 決算ハイライト

■ 連結損益計算書の業績比較

連結損益計算書

(単位:百万円)

	2013年3月期第1四半期		2014年3月期第1四半期		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
売上高	49,686	100.0%	57,675	100.0%	7,988	16.1%
売上原価	43,545	87.6%	50,619	87.8%	7,073	16.2%
売上総利益	6,141	12.4%	7,056	12.2%	914	14.9%
販売費及び一般管理費	6,431	12.9%	6,704	11.6%	273	4.3%
営業利益	-289	-0.6%	351	0.6%	641	-
営業外収益	185	0.4%	237	0.4%	52	28.4%
営業外費用	177	0.4%	69	0.1%	-108	-61.1%
経常利益	-282	-0.6%	520	0.9%	802	-
特別損益	-83	-0.2%	-74	-0.1%	8	-
税金等調整前当期純利益	-365	-0.7%	445	0.8%	811	-
法人税及び住民税	195	0.4%	286	0.5%	90	46.4%
法人税等調整額	-178	-0.4%	101	0.2%	279	-
少数株主利益	-32	-0.1%	2	0.0%	35	-
当期純利益	-350	-0.7%	54	0.1%	405	-

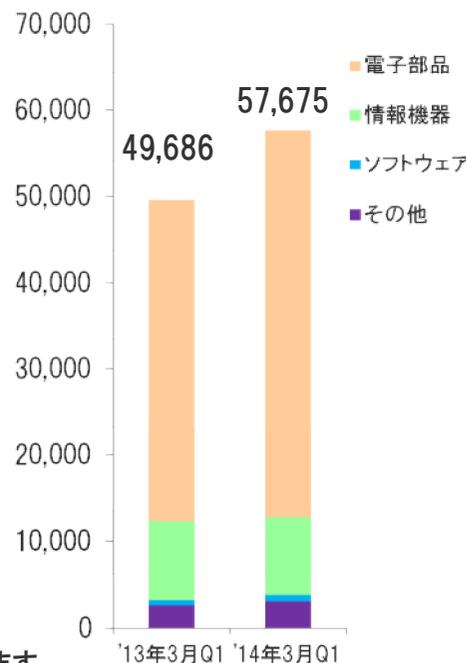
連結事業部門別業績比較

(単位:百万円)

	2013年3月期 第1四半期		2014年3月期 第1四半期		増減	
	売上高	構成比	売上高	構成比	増減額	増減率
	セグメント利益		セグメント利益			
電子部品	37,366	75.2%	45,007	78.0%	7,641	20.5%
	101	-	423	-	321	316.9%
情報機器	9,180	18.5%	8,893	15.4%	-286	-3.1%
	-193	-	-17	-	175	-
ソフトウェア	636	1.3%	723	1.3%	87	13.7%
	-169	-	-121	-	47	-
その他	2,503	5.0%	3,050	5.3%	547	21.9%
	-21	-	63	-	84	-
計	49,686	100.0%	57,675	100.0%	7,988	16.1%
	-289	-	351	-	641	-

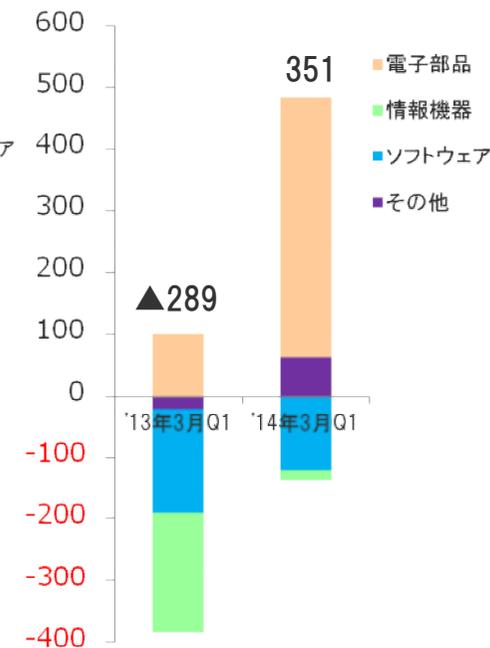
※セグメント利益は調整前の数字を記載し、合計については調整後の数字を記載しております。

売上高



(単位:百万円)

セグメント利益



主な増減のポイント

■「電子部品事業」(半導体・一般電子部品・EMSなどの開発・製造・販売)

国内におけるアミューズメント機器向けEMSおよび半導体の売上高が増加し、また海外におけるEMSビジネスが堅調に推移した結果、売上高は450億07百万円となりました。

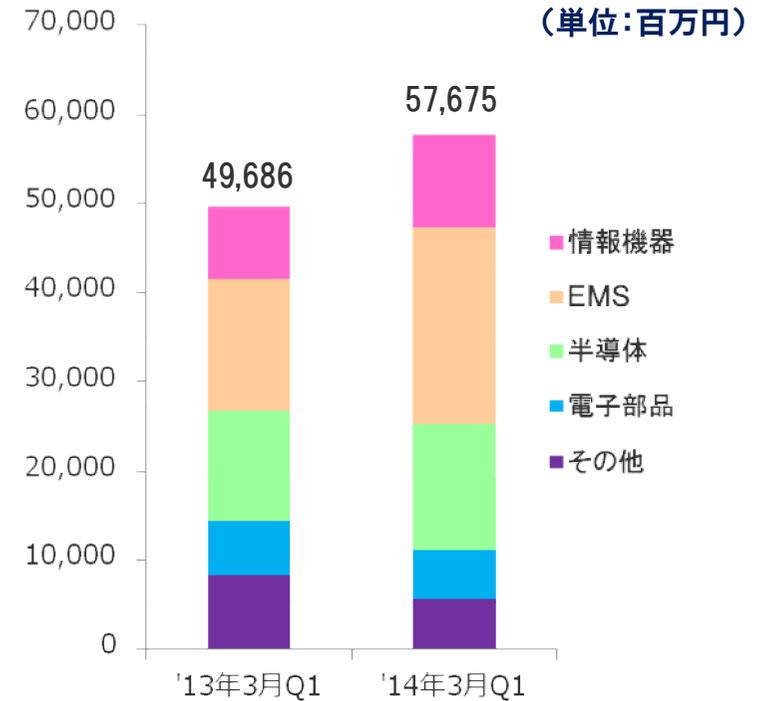
■「情報機器」(パーソナルコンピューター・PC周辺機器・写真や映像関連商品及びオリジナルブランド商品などの販売)

既存商品の拡販や新商材の発掘に努め、教育機関向けのパソコンやソフトウェアおよび環境関連商品などの売上高が好調に推移しましたが、スマートフォンやタブレットなどのモバイル端末の普及にともないコンシューマ向けパソコンなどの売上高が減少いたしました。その結果、売上高は88億93百万円となりました。

【ご参考】連結商品分類別売上高実績比較

(単位:百万円)

	2013年3月期 第1四半期		2014年3月期 第1四半期		増減	
	売上高	構成比	売上高	構成比	増減額	増減率
情報機器	9,941	20.0%	10,342	17.9%	400	4.0%
EMS	14,966	30.1%	22,055	38.2%	7,089	47.4%
半導体	12,194	24.5%	14,201	24.6%	2,006	16.5%
一般電子部品	6,067	12.2%	5,278	9.2%	-789	-13.0%
その他	6,516	13.1%	5,797	10.1%	-718	-11.0%
計	49,686	100.0%	57,675	100.0%	7,988	16.1%



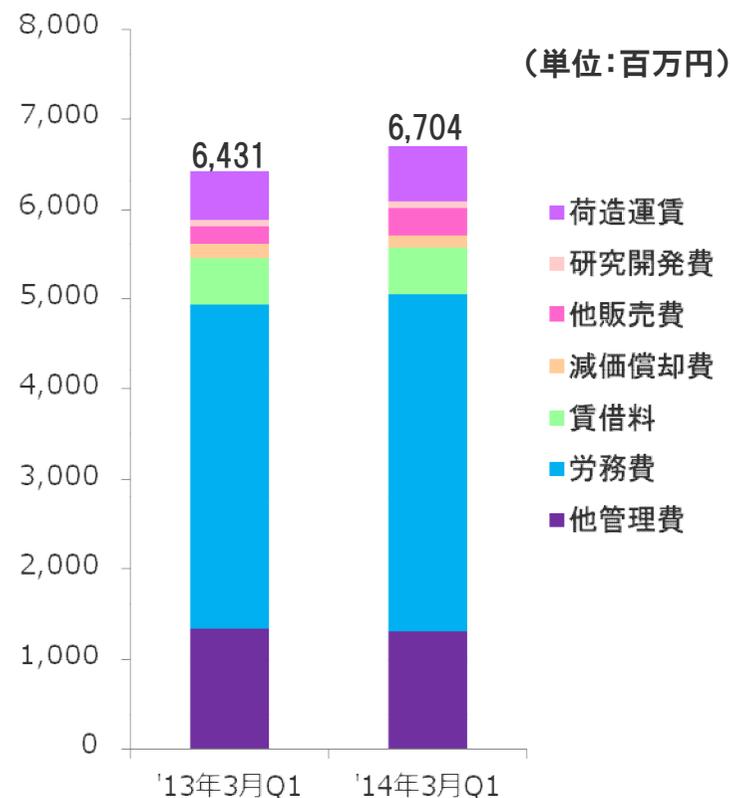
主な増減のポイント

- 「情報機器」前年同期比 +4億1百万円(4.0%増)**
 既存商品の拡販や新商材の発掘に努め、教育機関向けのパソコンやソフトウェアおよび環境関連商品などの受注増加により、売上高は103億42百万円となりました。
- 「EMS」前年同期比+70億88百万円(47.4%増)**
 国内外におけるEMSの受注増加により、売上高は220億55百万円となりました。
- 「半導体」前年同期比 +20億7百万円(16.5%増)**
 国内におけるアミューズメント機器向け半導体の受注増加などにより、売上高は142億1百万円となりました。

販売管理費の状況

(単位:百万円)

	2013年3月期 第1四半期		2014年3月期 第1四半期		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
荷造運賃	546	8.5%	628	9.4%	81	15.0%
研究開発費	70	1.1%	58	0.9%	-12	-17.1%
その他販売費	204	3.2%	303	4.5%	99	48.1%
販売費計	821	12.8%	989	14.8%	168	20.5%
減価償却費	149	2.3%	145	2.2%	-3	2.5%
賃借料	516	8.0%	522	7.8%	5	1.0%
労務費	3,601	56.0%	3,751	56.0%	149	4.2%
その他管理費	1,341	20.8%	1,295	19.3%	-46	-3.4%
管理費計	5,609	87.2%	5,714	85.2%	110	1.9%
販管費合計	6,432	100.0%	6,704	100.0%	273	4.3%



主な増減のポイント

■管理費

荷造運賃: 前年同期比 82百万円増加。売上高の増加による。

労務費 : 前年同期比 1億50百万円増加。

貸借対照表の業績比較

貸借対照表

(単位:百万円)

	'13年3月末	'13年6月末	増減額		'13年3月末	'13年6月末	増減額
流動資産	89,945	94,003	4,058	流動負債	53,355	58,072	4,716
現金及び預金	12,258	15,201	2,943	支払手形・買掛金	37,423	40,760	3,337
受取手形・売掛金	54,580	52,048	-2,531	短期借入金	9,567	11,187	1,620
商品及び製品	14,075	15,780	1,704	その他	6,365	6,125	-240
仕掛品	637	998	360	固定負債	9,726	9,530	-196
原材料及び貯蔵品	4,065	4,728	662	長期借入金	5,121	4,752	-369
その他	4,327	5,246	919	その他	4,605	4,778	173
				負債合計	63,082	67,602	4,520
				株主資本			0
固定資産	21,943	22,642	699	資本金	12,133	12,133	0
有形固定資産	10,559	11,066	507	資本剰余金	13,912	13,912	0
無形固定資産	2,226	2,042	-184	利益剰余金	24,384	24,015	-369
投資等	9,157	9,533	375	自己株式	-535	-535	0
				その他の包括利益累計額	-1,238	-632	605
				少数株主持分	149	150	0
資産合計	111,888	116,646	4,757	純資産合計	48,806	49,043	236
				負債・純資産合計	111,888	116,646	4,757

2014年3月期 通期連結業績予想

■2014年3月期 通期連結業績予想

連結損益計算書の計画比較（2012年3月期及び2013年3月期計画）

（単位：百万円）

	2013年3月期(実績)		2014年3月期(予想)		前期比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
売上高	216,405	100.0%	230,000	100.0%	13,595	6.3%
売上原価	188,943	87.3%	201,000	87.4%	12,057	6.4%
売上総利益	27,462	12.7%	29,000	12.6%	1,538	5.6%
販売費及び一般管理費	26,202	12.1%	27,200	11.8%	998	3.8%
営業利益	1,260	0.6%	1,800	0.8%	540	42.9%
営業外損益	671	0.3%	500	0.2%	-171	-25.5%
経常利益	1,931	0.9%	2,300	1.0%	369	19.1%
当期純利益	444	0.2%	1,200	0.6%	756	170.3%

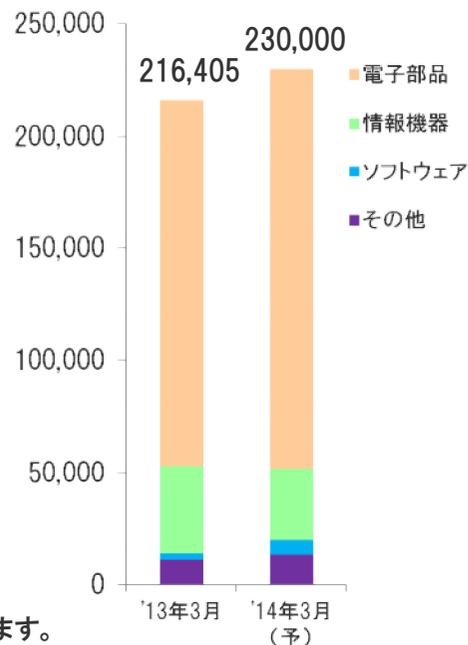
連結事業部門別業績予想

(単位:百万円)

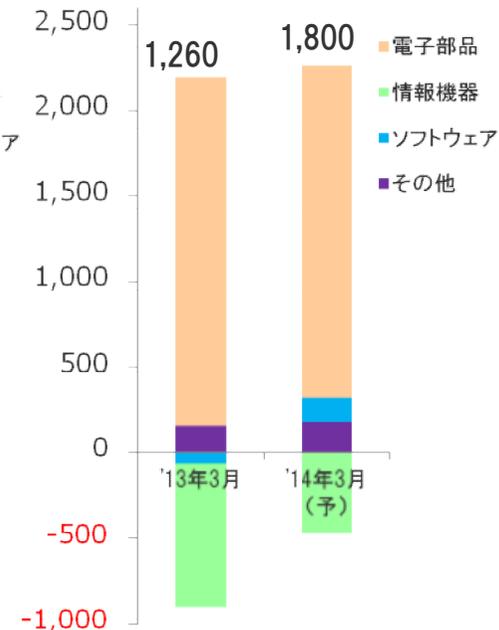
	2013年3月期通期		2014年3月期通期(予)		増減	
	売上高	構成比	売上高	構成比	増減額	増減率
	セグメント利益		セグメント利益			
電子部品	164,164	75.9%	178,500	77.6%	14,336	8.7%
	2,040	-	1,950	-	-90	-4.4%
情報機器	38,305	17.7%	31,000	13.5%	-7,305	-19.1%
	-836	-	-470	-	366	-
ソフトウェア	2,874	1.3%	6,800	3.0%	3,926	136.6%
	-61	-	140	-	201	-
その他	11,060	5.1%	13,700	6.0%	2,640	23.9%
	157	-	180	-	23	14.6%
計	216,405	100.0%	230,000	100.0%	13,595	6.3%
	1,260	-	1,800	-	540	42.9%

※セグメント利益は調整前の数字を記載し、合計については調整後の数字を記載しております。

売上高



セグメント利益 (単位:百万円)



主な増減のポイント

■「電子部品事業」(半導体・一般電子部品・EMSなどの開発・製造・販売)

国内におけるEMSおよび半導体の販売や海外におけるEMSの拡大などより前年の実績を上回る見込みです。

■「情報機器」(パーソナルコンピューター・PC周辺機器・写真や映像関連商品及びオリジナルブランド商品などの販売)

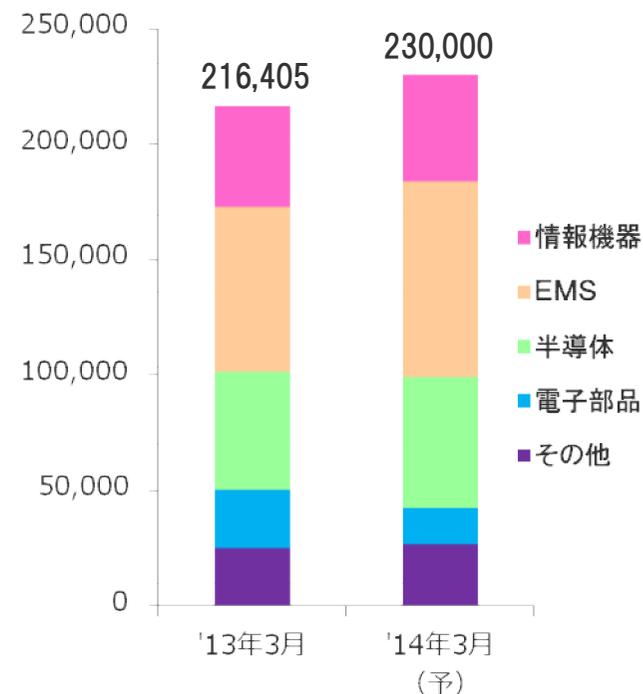
コンシューマ向けパソコンなどの売上高減少により前年の実績を下回る見込みです。

【ご参考】連結商品分類別売上高予想

(単位:百万円)

	2013年3月期(実績)		2014年3月期(予想)		増減	
	売上高	構成比	売上高	構成比	増減額	増減率
情報機器	44,147	20.4%	46,500	20.2%	2,353	5.3%
EMS	70,546	32.6%	84,000	36.5%	13,454	19.1%
半導体	50,960	23.5%	56,500	24.6%	5,540	10.9%
一般電子部品	25,636	11.8%	16,500	7.2%	-9,136	-35.6%
その他	25,113	11.6%	26,500	11.5%	1,387	5.5%
計	216,405	100.0%	230,000	100.0%	13,595	6.3%

(単位:百万円)



主な増減のポイント

- 「情報機器」: 既存商品の拡販や新規商材の獲得および新規ビジネスの拡大などにより、前年同期比+23億53百万円(+5.3%)。
- 「EMS」: 国内外におけるEMSの増加により、前年同期比+134億54百万円(+19.1%)。
- 「半導体」: アミューズメント機器向けや車載および通信機器向けなどの売上高増加により、前年同期比+55億40百万円(+10.9%)。
- 「一般電子部品」: デジタル家電の受注減少などにより、前年同期比-91億36百万円(-35.6%)。
- 「その他」: 映像制作やアプリケーションソフトおよびゲームソフトの販売などの増加により、前年同期比+13億87百万円(+5.5%)。

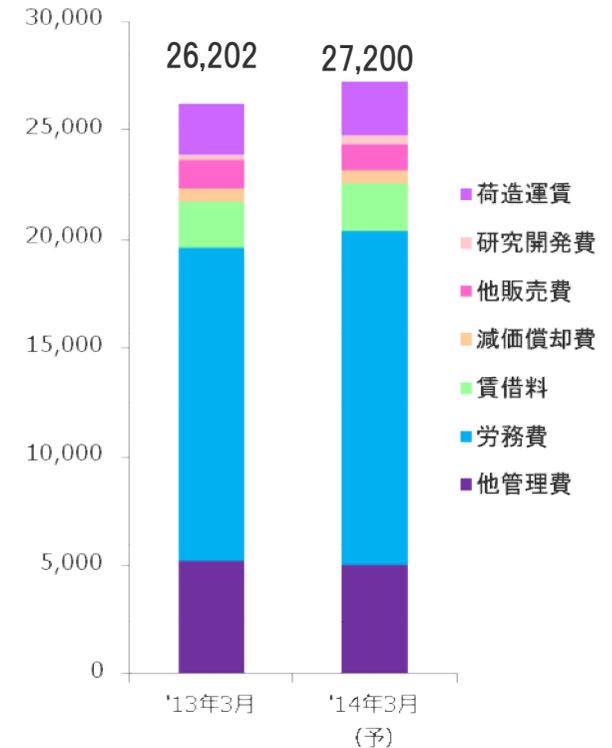
販売管理費の状況

販売管理費（予想）

（単位：百万円）

	2013年3月期(実績)		2014年3月期(予想)		増減額
	金額	構成比	金額	構成比	
荷造運賃	2,346	9.0%	2,446	9.0%	100
研究開発費	265	1.0%	422	1.6%	157
その他販売費	1,306	5.0%	1,215	4.5%	-91
販売費計	3,917	14.9%	4,083	15.0%	166
減価償却費	543	2.1%	569	2.1%	26
賃借料	2,160	8.2%	2,186	8.0%	26
労務費	14,363	54.8%	15,329	56.4%	966
その他管理費	5,217	19.9%	5,033	18.5%	-184
管理費計	22,283	85.0%	23,117	85.0%	834
販管費合計	26,202	100.0%	27,200	100.0%	998

（単位：百万円）



主な増減のポイント

■ 販売管理費

- 荷造運賃 : 前年同期比1億円増加。売上高の増加による。
- 研究開発費 : 前年同期比1億57百万円増加。加賀電子、加賀ハイテック、エスアイエレクトロニクスの増加による。
- 労務費 : 前年同期比9億66百万円増加。加賀電子の労務費増加による。

トピックス

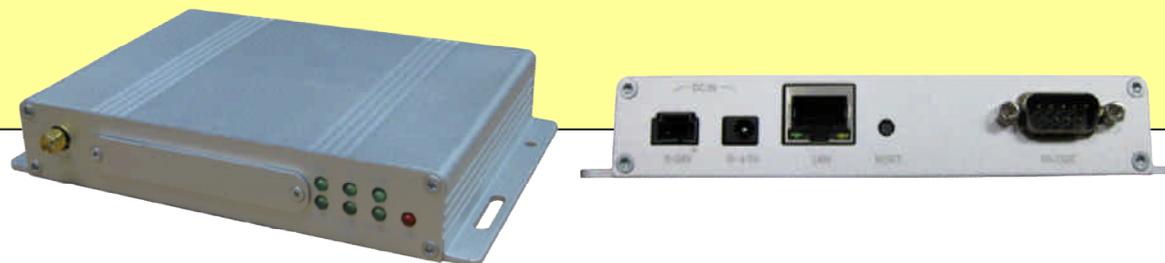
■加賀電子 M2M向け B2Bコネクタ型通信モジュールを発売

加賀電子(株)は、ワイヤレス通信用半導体ソリューションを提供するu-blox社(スイス)製高速3Gモジュールを搭載したB2Bコネクタ型通信モジュールを発売開始しました。(4月17日発表)



■加賀電子 ソフトバンク回線対応 M2M向け3Gアダプタを発売

加賀電子(株)は、ソフトバンク回線に対応したM2M向け3Gアダプタの発売を開始しました。(6月11日発表)



⇒急速に発展しているM2M通信需要に対応します。

■加賀ソルネット デジタル監視カメラ管理ソフトウェアメーカー GENETEC社との販売代理店契約を締結

加賀ソルネットが、カナダのデジタル監視カメラ管理ソフトウェア (Video Management Software、以下VMS) メーカー、GENETEC社 (カナダ) と販売代理店契約を締結し、世界No.1シェアを持つ統合デジタル監視カメラ管理ソフトウェアを販売開始しました。(6月18日発表)

➤加賀ソルネットはこれまでもGENETEC社の製品を販売しており、国内においてデータセンター、大規模商業施設、大型ホテル等、過去3年間で4,000カメラ以上の販売実績がありました。今回のGENETEC社と直接の販売代理店契約の締結により、一層の販売拡大を目指します。



ソフトウェア操作画面イメージ

■加賀電子とアイテック 電池不要の無線機器「アーミン」の販売で提携

加賀電子(株)とアイテック(株)はアイテックが開発・生産する電池の要らない無線機器、アーミン・シリーズ(各種センサー、スイッチなど)のラインナップ充実を機に販売提携を強化することで合意しました。(6月26日発表)

- アイテックは2012年4月にアーミン・シリーズの最初の製品を発売以来、ラインナップの充実に努めてきました。この度、市場要請に応えるラインナップとして整備されたと判断、加賀電子との販売提携を強化して、日本においてもエネルギーハーベスト技術の普及の加速化を目指します。



■加賀スポーツ 秋葉原駅前(ヨドバシAKIBA屋上)にバッティングセンター4月27日オープン

オープン以来、連日好調に動員しています。秋葉原の新しい人気スポットとして注目されています。



■デジタル・メディア・ラボ 映画「やさいのようせいクイズげきじょう」 6月22日(土)上映



全国のワーナーマイカルシネマズ
61館で上映。幼児向けに様々な手法を凝らした
イベントムービーとして好評を博しました。

■ 加賀コンポーネント(株)、(株)サイバーフロント 本社を中央区八丁堀に移転

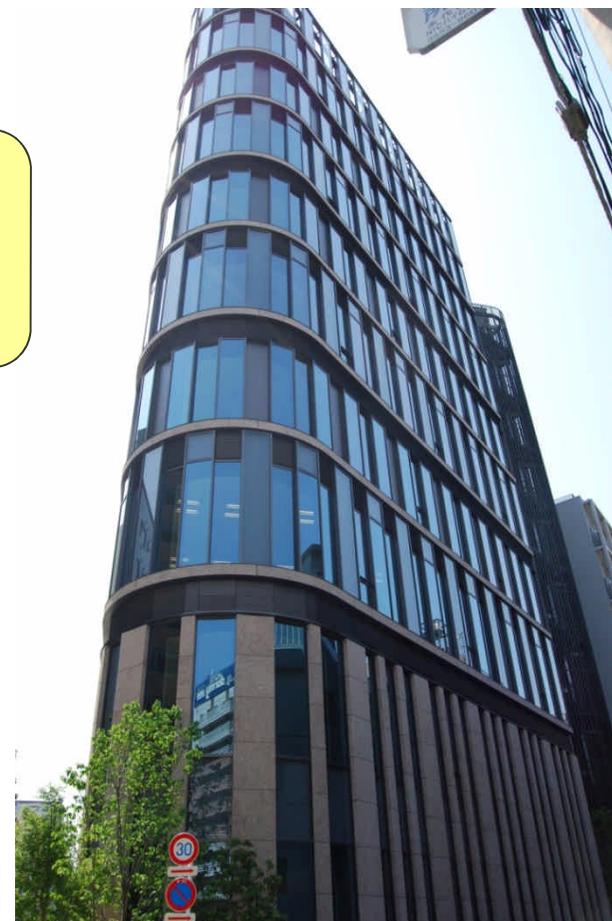
来春の新本社ビル完成に向けて、加賀電子グループの一員として業容を拡大するため、秋葉原にほど近い八丁堀に移転しました。

■ 八丁堀オフィス

〒104-0032

東京都中央区八丁堀三丁目27番10号

KSK Eastビル



問合先：加賀電子(株)広報室

〒101-8629

東京都千代田区外神田3-12-8

住友不動産秋葉原ビル

TEL:03-4455-3131 FAX:03-3254-7132

E-mail: webmaster@taxan.co.jp

<http://www.taxan.co.jp>

